



NS Solutions

プレスリリース

2010年4月22日

新日鉄ソリューションズ株式会社

新日鉄ソリューションズは Oracle UIM、OSM を活用した
通信事業者向け「次世代型運用支援システム」の提供を開始

新日鉄ソリューションズ株式会社（所在地：東京都中央区、代表取締役社長：北川三雄、以下 新日鉄ソリューションズ）は、4月1日付けで『テレコムソリューション事業部』を設置、通信分野への取り組みを強化するとともに、オラクルの通信事業者向け運用基盤製品である Oracle® Communications Unified Inventory Management と Oracle® Communications Order and Service Management (以下、Oracle UIM/OSM *1) を活用した、次世代型運用支援システムの提供を開始致します。

国内の大手通信事業者は、相次ぐ合併統合とサービスの多様化を背景に、内部の情報システムの複雑化、肥大化という課題をかかえています。

通信サービス設備の運用支援システム（回線収容設計、開通処理、監視）も、旧来設備をそのまま維持し、更には個別にシステム構築を行なってきた結果、機能重複・分断が至るところに見られ、ビジネススピードへの対応と運用コストの削減が困難な状況となっております。通信事業者が抱える大きな課題は、今後益々競争が激化する通信サービス市場の中で、これら旧来のシステム構造から脱却し、拡張性と柔軟性を担保したシステムを構築することにあると言えます。

このような課題に対し、新日鉄ソリューションズは、通信業界の世界的標準化団体である、TM フォーラム (*2) が策定した、eTOM (*3) や SID (*4) に準拠した、「次世代型運用支援システム」の提供を開始致しました。プラットフォームとしては、海外で豊富な実績のある Oracle UIM/OSM を採用しております。

通信事業者は世界標準フレームワークに準拠したこのシステムを導入することで、①初期構築コストの大幅な削減と、②サービスのタイムリーな導入を実現し、更には業界標準に基づいた設計思想を取り入れる事で、既存ベンダーからの脱却が可能になり、③運用コスト・改修コストの大幅削減を実現致します。

新日鉄ソリューションズは、これまで10数年に亘るオラクルトップベンダーとしての実績と国内の通信事業者に対する各種運用支援システム導入実績により、豊富な技術とノウハウを蓄積して参りました。これらの経験を通じて培った業務知見・コンサルティング能力とシステム構築力を最大限発揮し、通信会社のコスト削減とグローバルスタンダード化の支援をして参ります。

なお、本システムは2010年度より新設のテレコムソリューション事業部の成長戦略の要と位置づけ、本システム関連の売上で、初年度5億円、3年後に20億円を目標としています。

以上

<参考>

(*1)Oracle UIM / OSM ; Oracle Communications Unified Inventory Management、Oracle Communications Order and Service Management の略。UIM は、SID に準拠した次世代型ネットワーク設備管理プラットフォーム。管理対象は、加入者、プロダクト、サービス、ネットワークリソース（論理、物理）である。OSM は通信業界のプロビジョニングに対応したプロセス管理ワークフローエンジン。

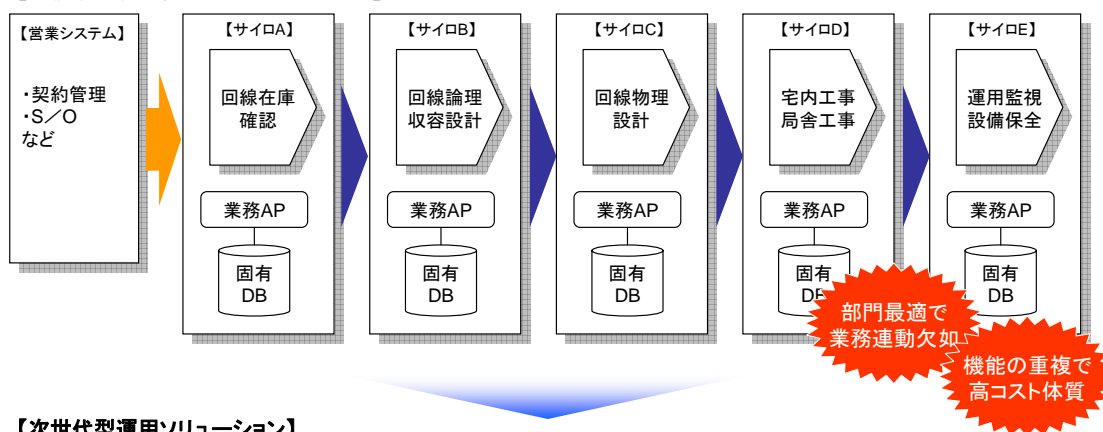
(*2)TM フォーラム ; Tele Management フォーラムの略。世界各国の通信事業者と通信機器ベンダー、主要な IT ベンダーが参加する、通信業界に特化した運用システムの標準化団体

(*3)eTOM ; enhanced Telecom Operation Map の略。TM フォーラムによって策定された、次世代型の業務プロセスのフレームワーク。顧客、サービス、リソース、供給者の各層において、販売～契約～設計～開通～運用保守に至る通信事業者の各業務プロセスを標準化しており、レベル0からレベル3までの階層に応じて、詳細に業務標準が規定されている。

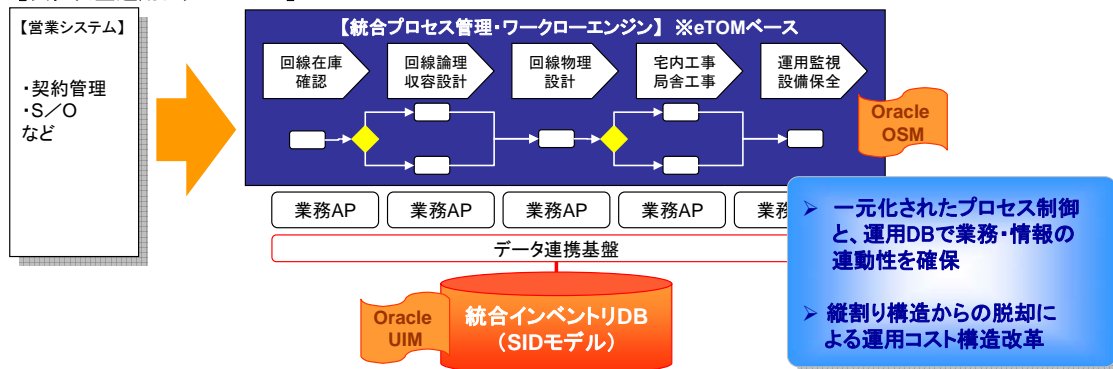
(*4)SID ; Shared Information Data Model の略。eTOM の標準フレームワークに基づいて設計された業務システムをカバーする、統合的なデータモデル。

*eTOM に基づいて自社業務を再定義し、SID をベースとして各種の業務アプリケーションを再構築していくことが、今後の通信事業者のシステムコスト削減のトレンドとなる。

【通信事業者の従来型の運用システム】



【次世代型運用ソリューション】



新日鉄ソリューションズ株式会社 概要

- ・ 資本金：129億円
- ・ 本社所在地：東京都中央区新川二丁目20-15
- ・ 設立：1980年10月1日
- ・ 事業内容：
経営及びシステムに関するコンサルティング
情報システムに関する企画・設計・開発・構築・運用・保守及び管理
情報システムに関するソフトウェア及びハードウェアの開発・製造並びに販売及び賃貸
I Tを用いたアウトソーシングサービスその他各種サービス
- ・ 売上高：1,615億円（連結） 1,419億円（単独） [2009年3月期]
- ・ 従業員数：4,636名（連結） 2,359名（単独） [2009年3月31日現在]

日本オラクルについて

日本オラクル株式会社は、オラクル・コーポレーションの日本法人として1985年に設立されました。国内を拠点とした情報システム構築のためのソフトウェア製品、ソリューション、コンサルティング、サポートサービス、教育の事業を展開しています。1999年2月5日に店頭市場へ株式公開、2000年4月28日に東証一部上場。従業員数2,129名（2009年11月末現在）。

【本件に関するお問い合わせ先】

新日鉄ソリューションズ株式会社
テレコムソリューション事業部 三浦
TEL：03-5117-6764

【報道関係お問い合わせ先】

■新日鉄ソリューションズ株式会社
総務部 広報・IR室 巖主（いわぬし）
TEL：03-5117-6012 E-mail：press@ns-sol.co.jp

NS Solutions、NS ロゴは、新日鉄ソリューションズ株式会社の登録商標です。
ORACLEは、米国ORACLE Corp. の登録商標です。
その他本文記載の会社名及び製品名は、それぞれ各社の商標又は登録商標です。